

第5期雄武町総合計画 前期実施計画書 兼 事務事業事後評価調書

No. 1202001

政策目標	3 のびやか・雄武～教育・文化の振興～	会計区分	1 一般会計	【全体計画内容】※前期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	12 学校教育の充実	事業優先度	A	
単位施策	3 開かれた学校づくりの推進	政策事務分類	3 単独自治事務(その他)	
事業名	学校支援活動推進事業	見直し年度		
事業期間	平成23年度～平成24年度	担当課	12 教育委員会教育振興課	
事業主体	雄武町	関係課	#N/A	
事業指標	コーディネーターの配置、学校支援ボランティアの養成及び活動支援		#N/A	
事業目標	コーディネーターの1名配置、学習支援活動、読書支援活動、部活支援活動の実施	ハード/ソフト事業区分	2 ソフト事業	
住民参加	1	関係例規・法令名	⇒	
住民協働		関係個別計画名		

全体計画 事業内容		平成20年度 事業内容	平成21年度 事業内容	平成22年度 事業内容	平成23年度 事業内容	平成24年度 事業内容
計 画 内 容	コーディネーターの配置 各種支援活動事業の実施				学校支援活動推進事業経費 報償費 84千円 コーディネータ及び ボランティア 需用費 50千円 役務費 86千円	学校支援活動推進事業経費 報償費 500千円 コーディネータ及び ボランティア 旅費 32千円 需用費 50千円 役務費 83千円
	事業費(千円)	1,330	0	0	665	665
計 画 事 業 費	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
	その他	0				
一般財源	1,330			0	665	665
実 績 事 業 費	事業費(千円)	373	0	0	220	153
	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
その他	0					
一般財源	373				220	153
関 連 事 項	(特定財源の詳細等)		(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)
		【評価・実績】	※前年度評価結果	※前年度評価結果	※前年度評価結果	※前年度評価結果
			※前年度評価結果	※前年度評価結果	※前年度評価結果	※前年度評価結果
			※前年度評価結果	※前年度評価結果	※前年度評価結果	※前年度評価結果
			※前年度評価結果	※前年度評価結果	※前年度評価結果	※前年度評価結果
第4期総合計画関連 (継続無し)	年度目標値				コーディネーター1名、支援活動	コーディネーター1名、支援活動
	年度達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	33%	23%
	全体達成率	0%	0%	0%	17%	28%
	事業進捗状況				☆☆☆	☆☆☆

事業名	学校支援活動推進事業	評価者 管理職 職氏名	教育振興課長	横田 和幸
		評価者 作成者 職氏名	生涯教育係長	佐藤 公輔

平成24年度実施
平成25年度評価

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	町民	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	全学校の開設								
【抱える課題やニーズは】	学校が望んでいる講師の発掘と派遣	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値								
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	学校ニーズを基に、地域ボランティアが学校を支援する体制づくり	① 小学校5校、中学校1校	<table border="1"> <tr><td>目標年度</td><td>平成24年度</td></tr> <tr><td>目標値</td><td>6校</td></tr> <tr><td>実績値</td><td>4校</td></tr> <tr><td>達成度</td><td>66.7%</td></tr> </table>	目標年度	平成24年度	目標値	6校	実績値	4校	達成度	66.7%
目標年度	平成24年度										
目標値	6校										
実績値	4校										
達成度	66.7%										
【その結果、どのような成果を実現したいか】 ※成果=目的	地域力を活用し、児童生徒等の教育力向上と地域の意識向上	②	<table border="1"> <tr><td>目標年度</td><td>年度</td></tr> <tr><td>目標値</td><td></td></tr> <tr><td>実績値</td><td></td></tr> <tr><td>達成度</td><td>#DIV/0!%</td></tr> </table>	目標年度	年度	目標値		実績値		達成度	#DIV/0!%
目標年度	年度										
目標値											
実績値											
達成度	#DIV/0!%										
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	学習支援	ミシン指導、学習支援、総合学習支援、スキー指導、水泳指導、柔道指導									
	読書支援	雄武小学校、沢木小学校、共栄小学校									
	交通安全指導	雄武小学校									

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	家庭・学校・地域が一体となって地域ぐるみで子どもを育てる体制を整えることが重要であることから、当該事業の実施は必要である。
必要/概ね必要/課題あり	<input type="checkbox"/>	全部	
	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	設定した目標値の達成状況	学校の求めと地域の力を活用した事業展開を行うことができた。
有効/概ね有効/課題あり	<input type="checkbox"/> 達成	
	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ達成	
	<input type="checkbox"/> 下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的	判断の理由	支援活動については、ボランティアで実施しているとともに、学校備品等を利用し事業を実施している。
効率的/概ね効率的/課題あり	<input type="checkbox"/> 事業費抑制	
	<input type="checkbox"/> 人員削減	
	<input type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減	
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

(4)事務事業の公平性

公平	判断の理由	学校要望を事前調査し、ニーズに応じた指導者の派遣を行っている。
公平/概ね公平/公平でない	<input type="checkbox"/> 受益者負担がある	
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がない	
	<input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る	
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A~D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
 B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
 C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
 D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
関係機関との連携により、効果的な学校支援と教育の充実が図られた。		



継続/現状維持		
継続することにより、子どもを育てる体制を整えることができ、地域の意識向上にもつながることができる。		

※展開方向の区分

- 継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更
- 終了 ○休止 ○廃止